

教科の目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考え方を理解したり表現したり伝えあったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成することを目指す。

学年の目標

- ・ゆっくりはっきりと話されれば、クラスメートの予定や将来の夢などの日常的话题について話の概要や要点を聞き取ることができる。
- ・日常的话题についての英文を読み、簡単な語句や文で書かれたまとまりのある文章の概要をとらえることができる。
- ・日常的话题について、事実や自分の考えや気持ちを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えあったり、受け取った情報に関連した質問をしたりすることができる。
- ・視覚的補助を使いながら、日常的话题について、事実や自分の考えや気持ちを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができる。
- ・日常的话题について、事実や自分の考えや気持ちを整理し、簡単な語句や文を用いて表現を工夫したまとまりのある文章を書くことができる。

【略号】 P=Part, SO=Starting Out, Pre=Preview, S=Story, MA=Mini Activity, SA=Stage Activity
 【使用領域】 L=聞くこと, R=読むこと, SI=話すこと[やり取り], SP=話すこと[発表], W=書くこと

評価の観点

月	単元と目標	パート	各時の目標	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	評価規準 (知 知識・技能 / 思 思考・判断・表現 / 態 主体的に学習に取り組む態度)
4	Unit 0 My Spring Vacation		思い出を伝えるために、これまでに学んだことを用いて、自分が経験したことを話すことができる。	◆動詞の過去形, 過去進行形, There is [are]	知 [知識]過去形や過去進行形を用いた文, There is [are] の文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) [技能]思い出について, 過去形や過去進行形, There is [are] の文を使い分けて, 自分が経験したことを伝える技能を身につけている。(R・SP・W) 思 思い出を伝えるために, 自分の経験について, 簡単な語句や文を用いて書いたり話したりしている。(R・SP・W) 態 思い出を伝えるために, 自分の経験について, 簡単な語句や文を用いて書いたり話したりしようとしている。(R・SP・W)
	Unit 1 A Trip to Singapore	S1	おたがいの予定を知るために, 相手の予定について書かれた文章を理解したり, 自分の予定を伝えたりすることができる。	be going to	知 [知識]be going to を用いた文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) [技能]be going to などの理解をもとに, 予定について書かれた文章の内容を読み取ったり, 自分の週末の予定を即興で伝えたりする技能を身につけている。(R・SP・W) 思 相手の予定を知るために, 休暇の予定について書かれた文章を読んで概要を捉えている。(R) 態 おたがいの予定を知るために, 休暇の予定について書かれた文章を読んで概要を捉えたり, 自分の週末の予定を即興で伝えたりしようとしている。(R・SP・W)
	6 題材 旅行の楽しさと海外の文化や言語について考える。		これからの予測やおたがいの意志を伝え合うために, 相手がある場で判断したことの概要を捉えたり, 自分の判断を即興で伝えたりすることができる。	助動詞 will	知 [知識]助動詞 will を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP・W) [技能]助動詞 will などの理解をもとに, これからの予測や意志を伝える対話の内容を捉えたり, 自分の予測や意志を即興で伝えたりする技能を身につけている。(L・R・SI・SP・W) 思 これからの予測やおたがいの意志を伝え合うために, 相手がある場で判断したことの概要を捉えたり, 簡単な語句や文を用いて自分の判断を即興で伝えたりしている。(L・R・SI) 態 これからの予測やおたがいの意志を伝え合うために, 相手がある場で判断したことの概要を捉えたり, 簡単な語句や文を用いて自分の判断を即興で伝えたりしようとしている。(L・R・SI・SP・W)
		MA	おたがいの予定などを知るために, 休暇や週末の予定について質問したり答えたり, 自分の意志を伝えたりすることができる。	◆be going to, 助動詞 will	知 [知識]be going to や助動詞 will を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・SI・W) [技能]be going to や助動詞 will などの理解をもとに, 予定や計画についての対話の内容を聞き取ったり, 予定や意志, 予測などを伝え合ったりする技能を身につけている。(L・SI・W) 思 おたがいの予定などを知るために, 休暇や週末の予定について質問したり答えたり, 自分の意志を伝えたりしている。(SI) 態 おたがいの予定などを知るために, 休暇や週末の予定について質問したり答えたり, 自分の意志を伝えたりしようとしている。(L・SI・W)
		RT1	観光名所の特徴を知って人に伝えることができるように, 名所を紹介する英文を読んで, その概要を捉えることができる。	SVOO	知 [知識]SVOO の文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) [技能]SVOO などの理解をもとに, 観光名所を紹介する英文の内容を読み取ったり, その内容をまとめて伝えたりする技能を身につけている。(R・SP・W) 思 観光名所の特徴を知って人に伝えることができるように, 名所を紹介する文章を読んで, その概要を捉えている。(R・SP) 態 観光名所の特徴を知って人に伝えることができるように, 名所を紹介する英文を読んで, その概要を捉えたり伝えたりしようとしている。(R・SP・W)
5		RT2	旅行の楽しさと海外の文化や言語について理解するために, 旅行について報告する文章を読んで概要を捉え, 感想などをまとめて書くことができる。	SVOC(C=名詞)	知 [知識]SVOC(C=名詞)の文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) [技能]SVOC(C=名詞)などの理解をもとに, 人やものの呼び名を理解したり伝えたりする技能を身につけている。(R・SP・W) 思 旅行の楽しさと海外の文化や言語について理解するために, 旅行について報告する文章を読んで概要を捉え, 感想などをまとめて書いている。(R・W) 態 旅行の楽しさと海外の文化や言語について理解するために, 旅行について報告する文章を読んで概要を捉えたり, 感想などをまとめて書いたりしようとしている。(R・SP・W)
		UA	おたがいの夏休みの旅行計画を紹介し合うために, 自分が立てた予定について, 簡単な語句や文を用いて伝えたり, 相手からの質問に答えたりすることができる。	◆be going to	思 おたがいの夏休みの旅行計画を紹介し合うために, 自分が立てた予定について, 簡単な語句や文を用いて伝えたり, 相手からの質問に答えたりしている。(SI・W) 態 おたがいの夏休みの旅行計画を紹介し合うために, 自分が立てた予定について, 簡単な語句や文を用いて伝えたり, 相手からの質問に答えたりしようとしている。(SI・W)

月	単元と目標	パート	各時の目標	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	評価規準 (知 知識・技能 / 思 思考・判断・表現 / 態 主体的に学習に取り組む態度)
	Let's Talk 1 ホテルでのトラブル □場面に応じて、苦情を言ったり、それに対して謝ったりすることができる。		場面に応じて、苦情を言ったり、それに対して謝ったりすることができる。	I have a problem with doesn't work. I apologize for	<p>知 [知識]苦情を言うときや謝罪するときの表現の意味や働きを理解している。(SI) [技能]ホテルでのトラブルについて、苦情を言うときや謝罪するときの表現を用いて、状況を伝えたり、謝ったりする技能を身につけている。(SI)</p> <p>思 ホテルでのトラブルを解決できるように、状況を整理して、相手が理解しやすいように伝えたり、謝ったりしている。(SI)</p> <p>態 ホテルでのトラブルを解決できるように、状況を整理して、相手が理解しやすいように伝えたり、謝ったりしようとしている。(SI)</p>
	Learning <i>HOME ECONOMICS</i> in English		海外のおみやげとして相手に合った商品を選ぶために、英語で書かれた食品表示を理解し、だれのおみやげにするかを理由とともに発表することができる。	◆助動詞 will	<p>知 [知識]食品や食品表示に用いられる語彙を理解している。(R・SI・SP) [技能]海外の商品について、英語で書かれた食品表示を理解し、おみやげとしてだれにあげたいかを考えて発表する技能を身につけている。(R・SI・SP)</p> <p>思 相手に合ったおみやげを選ぶために、英語で書かれた食品表示を理解し、だれにあげたいかを考えて理由とともに発表している。(R・SI・SP)</p> <p>態 相手に合ったおみやげを選ぶために、英語で書かれた食品表示を理解し、だれにあげたいかを考えて理由とともに発表しようとしている。(R・SI・SP)</p>
	Let's Listen 1 機内放送 □機内放送を聞き、必要な情報を聞き取ることができる。		機内放送を聞き、必要な情報を聞き取ることができる。	◆be going to, 助動詞 will	<p>知 [知識]予定などを伝える表現の意味や働きを理解している。(L・SP) [技能]予定などを伝える表現の意味や働きの理解をもとに、近い未来の情報について話される内容を捉える技能を身につけている。(L・SP)</p> <p>思 飛行機に搭乗している状況で、機内放送から必要な情報を聞き取っている。(L・SP)</p> <p>態 飛行機に搭乗している状況で、機内放送から必要な情報を聞き取ろうとしている。(L・SP)</p>
	Unit 2 Food Travels around the World □好きな食べ物やその理由について、紹介文を書くことができる。		どんなときに何をするかを伝え合うために、時間の流れなどについて概要を捉えたり、伝えたりすることができる。	接続詞 when	<p>知 [知識]接続詞 when を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SP・W) [技能]接続詞 when などの理解をもとに、いつ何をするかを理解したり、即興で伝えたりする技能を身につけている。(L・R・SP・W)</p> <p>思 どんなときに何をするかを知るために、時間の流れなどについて、話されたり書かれたりした文章の概要を捉えている。(L・R)</p> <p>態 どんなときに何をするかを伝え合うために、時間の流れなどについて文章の概要を捉えたり、簡単な語句や文を用いて伝えたりしようとしている。(L・R・SP・W)</p>
		S2	何かをする際の条件を伝え合うために、相手が提示する条件を理解したり、自分の条件を相手に伝えたりすることができる。	接続詞 if	<p>知 [知識]接続詞 if を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP・W) [技能]接続詞 if などの理解をもとに、何かをする際の条件を理解したり伝えたりする技能を身につけている。(L・R・SI・SP・W)</p> <p>思 何かをする際の条件を伝え合うために、相手が提示する条件を理解したり、自分の条件を相手に伝えたりしている。(L・R・SI)</p> <p>態 何かをする際の条件を伝え合うために、相手が提示する条件を理解したり、自分の条件を相手に伝えたりしようとしている。(L・R・SI・SP・W)</p>
		MA	いつするか、どうしたらするかを伝え合うために、時や条件について、伝え合ったり書いたりすることができる。	◆接続詞 when, if	<p>知 [知識]接続詞 when や if を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・SI・W) [技能]接続詞 when や if などの理解をもとに、ある時や条件ですることについて伝え合ったり書いたりする技能を身につけている。(L・SI・W)</p> <p>思 いつするか、どうしたらするかを伝え合うために、時や条件について、簡単な語句や文を用いて、伝え合ったり書いたりしている。(SI・W)</p> <p>態 いつするか、どうしたらするかを伝え合うために、時や条件について、簡単な語句や文を用いて、伝え合ったり書いたりしようとしている。(L・SI・W)</p>
		RT1	料理の歴史や変化について考えたことや知っていることを伝え合うために、考えや事実などを理解したり表現したりすることができる。	接続詞 that	<p>知 [知識]接続詞 that を用いた文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) [技能]接続詞 that などの理解をもとに、考えや事実などを理解したり伝えたりする技能を身につけている。(R・SP・W)</p> <p>思 料理の歴史や変化について考えたことや知っていることを伝え合うために、考えや事実などを理解したり表現したりしている。(R・SP)</p> <p>態 料理の歴史や変化について考えたことや知っていることを伝え合うために、考えや事実などを理解したり表現したりしようとしている。(R・SP・W)</p>
		RT2	料理や食文化の歴史や変化について理解するために、日本や外国の料理などについて書かれた文章の概要を捉えたり、何かを好きな理由などを話したり書いたりすることができる。	接続詞 because	<p>知 [知識]接続詞 because を用いた文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) [技能]接続詞 because などの理解をもとに、好きなものや何かをする理由などについて、理解したり伝えたりする技能を身につけている。(R・SP・W)</p> <p>思 料理や食文化の歴史や変化について理解するために、日本や外国の料理などについて書かれた文章の概要を捉えたり、何かを好きな理由などを書いたりしている。(R・W)</p> <p>態 料理や食文化の歴史や変化について理解するために、日本や外国の料理などについて書かれた文章の概要を捉えたり、何かを好きな理由などを話したり書いたりしようとしている。(R・SP・W)</p>
		UA	おすすめのレストランを紹介するために、自分の考えやおすすめの理由について、伝え合ったり書いたりすることができる。	◆接続詞 if, that, because	<p>思 おすすめのレストランを紹介するために、自分の考えやおすすめの理由について、伝え合ったり書いたりしている。(SI・W)</p> <p>態 おすすめのレストランを紹介するために、自分の考えやおすすめの理由について、伝え合ったり書いたりしようとしている。(SI・W)</p>
6	Let's Talk 2 ていねいなお願い □場面や相手に応じて、ていねいに許可を求めたり、依頼したりすることができる。		場面や相手に応じて、ていねいに許可を求めたり、依頼したりすることができる。	May I ...? Could you ...?	<p>知 [知識]ていねいに許可を求めるときの表現や依頼する表現の意味や働きを理解している。(SI) [技能]相手にしてほしいことについて、ていねいに許可を求めるときの表現や依頼する表現を用いて、伝えたり答えたりする技能を身につけている。(SI)</p> <p>思 相手や場面に応じて、ていねいに許可を求めたり、依頼したりしている。(SI)</p> <p>態 相手や場面に応じて、ていねいに許可を求めたり、依頼したりしようとしている。(SI)</p>

月	単元と目標	パート	各時の目標	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	評価規準 (知 知識・技能 / 思 思考・判断・表現 / 態 主体的に学習に取り組む態度)
7	Let's Listen 2 インタビュー □インタビューを聞き、質問の内容や答えを聞き取ることができる。		インタビューを聞き、質問の内容や答えを聞き取ることができる。	◆接続詞 when, because	知 [知識]時や理由を伝える表現の意味や働きを理解している。(L・SP) [技能]時や理由を伝える表現の意味や働きの理解をもとに、仕事についてのインタビューを聞いて、その内容を捉える技能を身につけている。(L・SP) 思 職場体験をしている場面で、自分ならどんな質問をしたいか考えられるように、仕事についてのインタビューを聞いて、要点を捉えている。(L・SP) 態 職場体験をしている場面で、自分ならどんな質問をしたいか考えられるように、仕事についてのインタビューを聞いて、要点を捉えようとしている。(L・SP)
	Unit 3 My Future Job □自分が体験したことや学んだことなどについて、たずねたり伝えたりすることができる。	S1	動作や行為について、それをする目的を理解したり伝えたりすることができる。	不定詞(目的を表す副詞的用法)	知 [知識]不定詞(目的を表す副詞的用法)を用いた文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) [技能]不定詞(目的を表す副詞的用法)などの理解をもとに、何かをする目的について、理解したり伝えたりする技能を身につけている。(R・SP・W) 思 何かをする目的を理解するために、これからの社会について書かれた文章の概要を捉えている。(R) 態 何かをする目的を理解したり伝えたりするために、動作や行為とその目的を整理し、簡単な語句や文を用いて、理解したり伝えたりしようとしている。(R・SP・W)
		S2	うれしい・悲しいなどの気持ちとその原因を、理解したり伝えたりすることができる。	不定詞(原因を表す副詞的用法)	知 [知識]不定詞(原因を表す副詞的用法)を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP・W) [技能]感情の原因について、うれしい・悲しいなどの気持ちとその原因を、不定詞(原因を表す副詞的用法)などを用いて理解したり伝えたりする技能を身につけている。(L・R・SI・SP・W) 思 うれしい・悲しいなどの気持ちとその原因を理解したり伝えたりするために、感情の原因について、簡単な語句や文を用いて、伝え合っている。(L・R・SI) 態 うれしい・悲しいなどの気持ちとその原因を理解したり伝えたりするために、感情の原因について、簡単な語句や文を用いて、伝え合おうとしている。(L・R・SI・SP・W)
		MA	おたがいの夢を知るために、夢実現のためにしていることなどについての情報を整理して伝え合うことができる。	◆不定詞(名詞的・副詞的用法)	知 [知識]不定詞(名詞的・副詞的用法)を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・SI・SP・W) [技能] おたがいの夢について、夢実現のためにしていることなどの情報を整理し、不定詞などを用いて、たずねたり答えたりする技能を身につけている。(L・SI・SP・W) 思 おたがいの夢を知るために、夢実現のためにしていることなどの情報を整理し、簡単な語句や文を用いて伝え合っている。(SI) 態 おたがいの夢を知るために、夢実現のためにしていることなどの情報を整理し、簡単な語句や文を用いて伝え合おうとしている。(L・SI・SP・W)
		RT1	職業についてよく知るために、仕事の内容などについて書かれた文章の概要を捉えたり、情報を加えて説明したりすることができる。	不定詞(形容詞的用法)	知 [知識]不定詞(形容詞的用法)を用いた文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) [技能]不定詞(形容詞的用法)などの理解をもとに、職業についての説明などで、内容を理解したり、言葉に情報を加えて説明したりする技能を身につけている。(R・SP・W) 思 職業についてよく知るために、仕事の内容などについて書かれた文章の概要を捉えたり、簡単な語句や文を用いて情報を加えて説明したりしている。(R・W) 態 職業についてよく知るために、仕事の内容などについて書かれた文章の概要を捉えたり、簡単な語句や文を用いて情報を加えて説明したりしようとしている。(R・SP・W)
		RT2	これからの社会を想像し、自分の将来像や夢について考えるために、すべきことなどについて、理解したり伝えたりすることができる。	It is ...+to	知 [知識]〈It is ...+to〉の文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) [技能]〈It is ...+to〉などの理解をもとに、大切だと思うことなどについて、すべきことなどを整理し、理解したり伝えたりする技能を身につけている。(R・SP・W) 思 これからの社会を想像し、自分の将来像や夢について考えるために、すべきことなどについて、簡単な語句や文を用いて、理解したり書いたりしている。(R・W) 態 これからの社会を想像し、自分の将来像や夢について考えるために、すべきことなどについて、簡単な語句や文を用いて、理解したり伝えたりしようとしている。(R・SP・W)
		UA	自分の体験を伝えるために、職業体験について、事実や意見を整理して、たずね合ったり伝えたりすることができる。	◆不定詞(副詞的・形容詞的用法)	思 自分の体験を伝えるために、職業体験について、事実や意見を整理して、たずね合ったり伝えたりしている。(SI・SP・W) 態 自分の体験を伝えるために、職業体験について、事実や意見を整理して、たずね合ったり伝えたりしようとしている。(SI・SP・W)
	Let's Write 1 留守番電話のメッセージへの返信 □留守番電話のメッセージを聞いて内容を理解し、相手に返信メールを書くことができる。		留守番電話のメッセージを聞いて内容を理解し、相手に返信メールを書くことができる。	◆不定詞	知 [知識]電子メールの基本的な構成や表現を理解している。(L・R・W) [技能]電子メールの基本的な構成や表現を用いて、留守番電話のメッセージで聞いたことについて、返信メールを書く技能を身につけている。(L・R・W) 思 留守番電話のメッセージで聞いたことについて返信するために、伝えたい内容を整理して、返信メールを書いている。(L・R・W) 態 留守番電話のメッセージで聞いたことについて返信するために、伝えたい内容を整理して、返信メールを書こうとしている。(L・R・W)
	Learning TECHNOLOGY in English		情報技術の活用の仕方を考えるために、その機能について長所・短所を整理してまとめ、考えをやり取りしたり書いたりすることができる。	◆不定詞, It is ...+to	知 [知識]スマートフォンなどの情報技術に関する語彙を理解している。(SI・W) [技能]情報技術の進歩について、事実や自分の考えなどを整理し、簡単な語句や文を用いて、やり取りしたり、書いたりする技能を身につけている。(SI・W) 思 情報技術の活用の仕方を考えるために、その機能について長所・短所を整理してまとめ、考えをやり取りしたり書いたりしている。(SI・W) 態 情報技術の活用の仕方を考えるために、その機能について長所・短所を整理してまとめ、考えをやり取りしたり書いたりしようとしている。(SI・W)

月	単元と目標	パート	各時の目標	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	評価規準 (知 知識・技能 / 思 思考・判断・表現 / 態 主体的に学習に取り組む態度)
7	Stage Activity 1 A Message to Myself in the Future □好きなことや得意なことについて話し合い、自分に合うと思う仕事について書くことができる。		好きなことや得意なことについて話し合い、自分に合うと思う仕事について書くことができる。	◆既習事項の総復習 Word Room (仕事)	知 [知識]Unit 3 までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP・W) [技能]Unit 3 までの学習事項を用いて、おたがいの好きなことや得意なこと、向いていると思う仕事を伝え合って整理し、未来の自分へのメッセージを書く技能を身につけている。(L・R・SI・SP・W) 思 10年後の自分へのメッセージを伝えるために、おたがいの好きなことや得意なこと、向いていると思う仕事を理由とともに伝え合って整理し、自分に合うと思う仕事について書いている。(L・R・SI・SP・W) 態 10年後の自分へのメッセージを伝えるために、おたがいの好きなことや得意なこと、向いていると思う仕事を理由とともに伝え合って整理し、自分に合うと思う仕事について書こうとしている。(L・R・SI・SP・W)
	Let's Read 1 History of Clocks □説明文を読み、時計についての歴史を読み取ったり、説明したりすることができる。		説明文を読み、時計についての歴史を読み取ったり、説明したりすることができる。	◆既習事項の総復習	知 [知識]時間の経過を表す語句の意味や働きを理解している。(R) [技能]時間の経過を表す語句の意味や働きの理解をもとに、時計がどのような歴史をたどって発展してきたかを捉える技能を身につけている。(R) 思 文章の大まかな流れを時間軸に沿ってまとめるために、時計が発展してきた歴史について書かれた文章の概要を捉えている。(R) 態 文章の大まかな流れを時間軸に沿ってまとめるために、時計が発展してきた歴史について書かれた文章の概要を捉えようとしている。(R)
9	Let's Listen 3 天気予報 □天気予報を聞き、必要な情報を聞き取ることができる。		天気予報を聞き、必要な情報を聞き取ることができる。	◆助動詞 will	知 [知識]未来を表す表現の意味や働きを理解している。(L・SP) [技能]未来を表す表現の意味や働きの理解をもとに、天気予報の内容を聞き取る技能を身につけている。(L・SP) 思 週末の予定を立てるために、天気予報やおすすめの場所の情報を聞いて、必要な情報を聞き取っている。(L・SP) 態 週末の予定を立てるために、天気予報やおすすめの場所の情報を聞いて、必要な情報を聞き取るようとしている。(L・SP)
	Unit 4 Homestay in the United States □習慣やマナーについて、たずねたり伝えたりすることができる。	S1	ホームステイについて、する必要があることやないことを、理解したり伝えたりすることができる。	have to, do not have to	知 [知識]have to を用いた文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) [技能]have to などの理解をもとに、ホームステイについて、する必要があることやないことを、理解したり伝えたりする技能を身につけている。(R・SP・W) 思 ホームステイの際にすることがあることやないことを理解するために、ホームステイについての文章の概要を捉えている。(R) 態 ホームステイの際にすることがあることやないことを理解したり伝えたりするために、ホームステイについての文章の概要を捉えたり、簡単な語句や文を用いて伝えたりしようとしている。(R・SP・W)
		S2	ホームステイについて、しなければならないことやしてはいけないことを、理解したり伝えたりすることができる。	助動詞 must, must not	知 [知識]助動詞 must を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP・W) [技能]ホームステイについて、助動詞 must などの理解をもとに、しなければならないことやしてはいけないことを理解したり伝えたりする技能を身につけている。(L・R・SI・SP・W) 思 ホームステイの際にしなければならないことやしてはいけないことを、理解したり伝えたりしている。(L・R・SI) 態 ホームステイの際にしなければならないことやしてはいけないことを、理解したり伝えたりしようとしている。(L・R・SI・SP・W)
		MA	自分のスケジュールや学校のルールについて、する必要があることやしなければならないことを、伝え合ったり書いたりすることができる。	◆have to, do not have to, 助動詞 must, must not	知 [知識]have to, 助動詞 must を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・SI・SP・W) [技能]自分のスケジュールや学校のルールについて、する必要があることやしなければならないことを、have to, 助動詞 must などを用いて、伝え合ったり書いたりする技能を身につけている。(L・SI・SP・W) 思 自分のスケジュールや学校のルールについて、する必要があることやしなければならないことを、伝え合ったり書いたりしている。(SI・W) 態 自分のスケジュールや学校のルールについて、する必要があることやしなければならないことを、伝え合ったり書いたりしようとしている。(L・SI・SP・W)
	RT1	ホームステイではどのような問題があるかを知るために、事実や書き手の気持ちを整理して概要を捉えたり、アドバイスを書いたりすることができる。	動名詞(目的語)	知 [知識]動名詞(目的語)を用いた文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) [技能]動名詞(目的語)などの理解をもとに、ホームステイについて書かれた文章の内容を捉えたり、自分の経験を伝えたりする技能を身につけている。(R・SP・W) 思 ホームステイではどのような問題があるかを知るために、事実や書き手の気持ちを整理して概要を捉えたり、アドバイスを書いたりしている。(R・W) 態 ホームステイではどのような問題があるかを知るために、事実や書き手の気持ちを整理して概要を捉えたり、アドバイスを伝えたりしようとしている。(R・SP・W)	
	RT2	日米の生活習慣や文化のちがいを知り、ともに暮らすヒントを考えるために、事実や書き手の気持ちを整理して体験談の概要を捉えたり、解決策を考えて伝えたりすることができる。	動名詞(主語)	知 [知識]動名詞(主語)を用いた文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) [技能]動名詞(主語)などの理解をもとに、ホームステイの体験について、事実や気持ちを整理し、理解したり伝えたりする技能を身につけている。(R・SP・W) 思 日米の生活習慣や文化のちがいを知り、ともに暮らすヒントを考えるために、事実や書き手の気持ちを整理して体験談の概要を捉えたり、解決策を考えて書いたりしている。(R・W) 態 日米の生活習慣や文化のちがいを知り、ともに暮らすヒントを考えるために、事実や書き手の気持ちを整理して体験談の概要を捉えたり、解決策を考えて伝えたりしようとしている。(R・SP・W)	
UA	日本に来る予定の外国人に知ってもらうために、日本の習慣やマナーについて、伝え合ったり書いたりすることができる。		◆have to, do not have to, 助動詞 must, must not	思 日本に来る予定の外国人に知ってもらうために、日本の習慣やマナーについて、簡単な語句や文を用いて伝え合ったり書いたりしている。(R・SI・W) 態 日本に来る予定の外国人に知ってもらうために、日本の習慣やマナーについて、簡単な語句や文を用いて伝え合ったり書いたりしようとしている。(R・SI・W)	

月	単元と目標	パート	各時の目標	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	評価規準 (知 知識・技能 / 思 思考・判断・表現 / 態 主体的に学習に取り組む態度)
	Let's Write 2 ホームステイのお礼状 □お世話になった人に、手紙で感謝の気持ちを伝えることができる。		お世話になった人に、手紙で感謝の気持ちを伝えることができる。	◆動名詞	知 [知識]手紙を書く際の基本的な構成と表現を理解している。(R・W) [技能]手紙を書く際の基本的な構成と表現を用いて、お世話になったことなどについて、感謝の気持ちを伝える手紙を書く技能を身につけている。(R・W) 思 ホームステイなどでお世話になった人に感謝の気持ちを伝えるために、思い出や気持ちなどを整理し、お礼の手紙を書いている。(R・W) 態 ホームステイなどでお世話になった人に感謝の気持ちを伝えるために、思い出や気持ちなどを整理し、お礼の手紙を書こうとしている。(R・W)
	Let's Listen 4 電車の運行情報 □運行情報を聞き、必要な情報を聞き取ることができる。		運行情報を聞き、必要な情報を聞き取ることができる。		知 [知識]現在の状況や原因を伝える表現、路線や行き先を表す表現の意味や働きを理解している。(L・SP) [技能]現在の状況や原因を伝える表現、路線や行き先を表す表現の意味や働きの理解をもとに、電車の運行状況を聞いて内容を聞き取る技能を身につけている。(L・SP) 思 電車が遅延している状況で、目的地に行くために必要な情報を、運行状況のアナウンスから聞き取っている。(L・SP) 態 電車が遅延している状況で、目的地に行くために必要な情報を、運行状況のアナウンスから聞き取ろうとしている。(L・SP)
10	Unit 5 Universal Design □身近なもの・ことについて、使い方ややり方を説明したり、自分の考えを述べたりすることができる。	S1	どのようにしたらよいかを説明するために、使い方ややり方について、伝えることができる。	疑問詞+to	知 [知識]〈疑問詞+to〉を用いた文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) [技能]〈疑問詞+to〉などの理解をもとに、どのようにしたらよいかなどについて、理解したり説明したりする技能を身につけている。(R・SP・W) 思 どのようにしたらよいかを知るために、使い方ややり方について書かれた文章から必要な情報を捉えている。(R) 態 どのようにしたらよいかを理解したり説明したりするために、使い方ややり方について、必要な情報を捉えたり伝えたりしようとしている。(R・SP・W)
		S2	どのようにしたらよいかを理解したりだれかに説明したりするために、使い方ややり方について、情報を捉えたり伝え合ったりすることができる。	主語+動詞+(人)+疑問詞+to	知 [知識]〈主語+動詞+(人)+疑問詞+to〉の文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP・W) [技能]〈主語+動詞+(人)+疑問詞+to〉などの理解をもとに、どのようにしたらよいかなどについて、情報を捉えたりだれかに説明したりする技能を身につけている。(L・R・SI・SP・W) 思 どのようにしたらよいかを理解したりだれかに説明したりするために、使い方ややり方について、情報を捉えたり伝え合ったりしている。(L・R・SI) 態 どのようにしたらよいかを理解したりだれかに説明したりするために、使い方ややり方について、情報を捉えたり伝え合ったりしようとしている。(L・R・SI・SP・W)
		MA	どのようにしたらよいかを理解したり説明したりするために、使い方ややり方について、伝え合うことができる。	◆疑問詞+to, 主語+動詞+(人)+疑問詞+to	知 [知識]〈疑問詞+to〉を用いた文や〈主語+動詞+(人)+疑問詞+to〉の文の形・意味・用法を理解している。(L・SI・W) [技能]〈疑問詞+to〉や〈主語+動詞+(人)+疑問詞+to〉などの理解をもとに、どのようにしたらよいかなどについて、伝え合う技能を身につけている。(L・SI・W) 思 どのようにしたらよいかを理解したり説明したりするために、使い方ややり方について、伝え合っている。(SI) 態 どのようにしたらよいかを理解したり説明したりするために、使い方ややり方について、伝え合おうとしている。(L・SI・W)
		RT1	だれもが使いやすいものについて考えるために、相手の考えや気持ちなどを読み取ったり、自分の確信や喜びの気持ちなどを伝えたりすることができる。	主語+be 動詞+形容詞+that	知 [知識]〈主語+be 動詞+形容詞+that〉の文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) [技能]〈主語+be 動詞+形容詞+that〉などの理解をもとに、確信や喜びの気持ちを理解したり伝えたりする技能を身につけている。(R・SP・W) 思 だれもが使いやすいものについて考えるために、相手の考えや気持ちなどを読み取ったり、簡単な語句や文を用いて自分の確信や喜びの気持ちなどを伝えたりしている。(R・SP) 態 だれもが使いやすいものについて考えるために、相手の考えや気持ちなどを読み取ったり、簡単な語句や文を用いて自分の確信や喜びの気持ちなどを伝えたりしようとしている。(R・SP・W)
		RT2	だれもが暮らしやすい社会について考えるために、ある人物の功績について書かれた文章の概要を捉えることができる。		知 [知識]ある人物の功績についての文章の構成を理解している。(R・SI) [技能]文章構成の理解をもとに、ある人物の功績について書かれた文章の内容を捉える技能を身につけている。(R・SI) 思 だれもが暮らしやすい社会について考えるために、ある人物の功績について書かれた文章の概要を捉えている。(R・SI) 態 だれもが暮らしやすい社会について考えるために、ある人物の功績について書かれた文章の概要を捉えようとしている。(R・SI)
		UA	してみたいことを伝え合うために、その実現方法について整理し、話したり書いたりすることができる。	◆疑問詞+to, 主語+be 動詞+形容詞+that	思 してみたいことを伝え合うために、その実現方法について整理し、簡単な語句や文を用いて話したり書いたりしている。(SI・SP・W) 態 してみたいことを伝え合うために、その実現方法について整理し、簡単な語句や文を用いて話したり書いたりしようとしている。(SI・SP・W)
	Let's Talk 3 電車の乗りかえ □乗り物での行き方をたずねたり、答えたりすることができる。		乗り物での行き方をたずねたり、答えたりすることができる。	Could you tell me how to get to ...? — Take ... ◆主語+動詞+(人)+疑問詞+to	知 [知識]乗り物での行き方をたずねる表現や乗りかえに関する表現の意味や働きを理解している。(SI) [技能]電車の乗り換えについて、乗り物での行き方をたずねたり答えたりする技能を身につけている。(SI) 思 乗り物で目的地に到着できるように、行き方についてたずねたり、答えたりしている。(SI) 態 乗り物で目的地に到着できるように、行き方についてたずねたり、答えたりしようとしている。(SI)
	Let's Listen 5 留守番電話 □留守番電話を聞き、主な内容を理解することができる。		留守番電話を聞き、主な内容を理解することができる。	◆疑問詞+to	知 [知識]電話での対応で用いる表現の意味や働きを理解している。(L・SI) [技能]電話での対応で用いる表現の意味や働きの理解をもとに、留守番電話のメッセージの内容を聞き取る技能を身につけている。(L・SI) 思 待ち合わせの約束をしたりしたいことを伝えたりできるように、留守番電話のメッセージを聞いて、必要な情報を聞き取っている。(L・SI) 態 待ち合わせの約束をしたりしたいことを伝えたりできるように、留守番電話のメッセージを聞いて、必要な情報を聞き取ろうとしている。(L・SI)

月	単元と目標	パート	各時の目標	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	評価規準 (知 知識・技能 / 思 思考・判断・表現 / 態 主体的に学習に取り組む態度)
11	Unit 6 Research Your Topic □身近なことについて、特徴を比較しながら説明することができる。	S1	複数のものを比べた結果を理解したり伝えたりするために、事実などを整理し、情報を捉えたり説明したりすることができる。	比較表現 (...er, the ...est)	知 [知識]比較表現 (...er, the ...est)を用いた文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) [技能]比較表現 (...er, the ...est)などの理解をもとに、複数のものを比べて説明する技能を身につけている。(R・SP・W) 思 複数のものを比べた結果を理解するために、事実などを整理し、情報を捉えている。(R) 態 複数のものを比べた結果を理解したり伝えたりするために、事実などを整理し、情報を捉えたり説明したりしようとしている。(R・SP・W)
		S2	複数のものを比べた結果を理解したり伝えたりするために、自分の気持ちなどを整理し、情報を捉えたり説明したりすることができる。	比較表現 (more ..., the most ...)	知 [知識]比較表現 (more ..., the most ...)を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP・W) [技能]比較表現 (more ..., the most ...)などの理解をもとに、複数のものを比べて説明する技能を身につけている。(L・R・SI・SP・W) 思 複数のものを比べた結果を理解したり伝えたりするために、自分の気持ちなどを整理し、情報を捉えたり伝え合ったりしている。(L・R・SI) 態 複数のものを比べた結果を理解したり伝えたりするために、自分の気持ちなどを整理し、情報を捉えたり説明したりしようとしている。(L・R・SI・SP・W)
		MA	事実や気持ちを伝え合うために、複数のものを比較して伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。	◆比較表現	知 [知識]比較表現を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・SI・W) [技能]比較表現の理解をもとに、複数のものを比べて伝え合う技能を身につけている。(L・SI・W) 思 事実や気持ちを伝え合うために、複数のものを比較して、簡単な語句や文を用いて伝えたり相手からの質問に答えたりしている。(SI) 態 事実や気持ちを伝え合うために、複数のものを比較した内容を聞き取ったり、簡単な語句や文を用いて伝えたりしようとしている。(L・SI・W)
		RT1	調査の結果について理解したり伝え合ったりするために、複数のものを比べた文章の概要を捉えたり説明したりすることができる。	比較表現 (better, best)	知 [知識]比較表現 (better, best)を用いた文の形・意味・用法を理解している。(R・SI・SP・W) [技能]比較表現 (better, best)などの理解をもとに、好きなものについて、複数のものを比べた結果を理解したり、伝え合ったりする技能を身につけている。(R・SI・SP・W) 思 調査の結果について理解したり伝え合ったりするために、複数のものを比べた文章の概要を捉えたり、簡単な語句や文を用いて説明したりしている。(R・SI) 態 調査の結果について理解したり伝え合ったりするために、複数のものを比べた文章の概要を捉えたり、簡単な語句や文を用いて説明したりしようとしている。(R・SI・SP・W)
		RT2	身近なトピックを通して、調査や発表の効果的なやり方について考えるために、発表の内容について評価する文章の概要を捉えたり、程度が同じくらいのことを説明したりすることができる。	比較表現 (as ... as ~)	知 [知識]比較表現 (as ... as ~)を用いた文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) [技能]比較表現 (as ... as ~)などの理解をもとに、2つのものを比べて、程度が同じくらいであることを説明する技能を身につけている。(R・SP・W) 思 身近なトピックを通して、調査や発表の効果的なやり方について考えるために、発表の内容について評価する文章の概要を捉えている。(R・W) 態 身近なトピックを通して、調査や発表の効果的なやり方について考えるために、発表の内容について評価する文章の概要を捉えたり、程度が同じくらいのことを説明したりしようとしている。(R・SP・W)
		UA	目的地までの行き方を決めるために、複数の交通手段を比べて、意見を伝え合ったり書いたりすることができる。	◆比較表現	思 目的地までの行き方を決めるために、複数の交通手段を比べて、意見を伝え合ったり書いたりしている。(SI・W) 態 目的地までの行き方を決めるために、複数の交通手段を比べて、意見を伝え合ったり書いたりしようとしている。(SI・W)
	Let's Talk 4 買い物 □自分の好みや要望を伝えながら買い物をすることができる。		自分の好みや要望を伝えながら買い物をすることができる。	Shall I ...? ◆比較表現	知 [知識]好みや要望を伝える表現の意味や働きを理解している。(SI) [技能]好みや要望を伝える表現を用いて、買い物のやり取りをする技能を身につけている。(SI) 思 買い物でほしいものを探ることができるように、自分の好みや要望を、簡単な語句や文を用いて伝えている。(SI) 態 買い物でほしいものを探ることができるように、自分の好みや要望を、簡単な語句や文を用いて伝えようとしている。(SI)
	Stage Activity 2 Research and Presentation □クラスで人気のあるものを調べて、その結果を発表することができる。		クラスで人気のあるものを調べて、その結果を発表することができる。	◆既習事項の総復習	知 [知能]Unit 6までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP・W) [技能]Unit 6までの学習事項を用いて、クラスで人気のあるものについて調査し、その結果をまとめて、発表する技能を身につけている。(L・R・SI・SP・W) 思 聞き手のことを考えてわかりやすく伝えるために、クラスで人気のあるものについて調査し、その結果をまとめて発表している。(L・R・SI・SP・W) 態 聞き手のことを考えてわかりやすく伝えるために、クラスで人気のあるものについて調査し、その結果をまとめて発表しようとしている。(L・R・SI・SP・W)
12	Let's Read 2 A Glass of Milk □物語を読み、場面や登場人物の心情の変化を読み取ったり、気持ちをこめて音読したりすることができる。		物語を読み、場面や登場人物の心情の変化を読み取ったり、気持ちをこめて音読したりすることができる。	◆既習事項の総復習	知 [知識]場面や登場人物の心情を表す表現を理解している。(R) [技能]場面や登場人物の心情を表す表現の理解をもとに、物語の流れに沿って登場人物の気持ちを読み取る技能を身につけている。(R) 思 気持ちをこめて音読することができるように、物語の場面や登場人物の心情の変化を読み取っている。(R) 態 気持ちをこめて音読することができるように、物語の場面や登場人物の心情の変化を読み取ろうとしている。(R)
1	Let's Listen 6 商品のコマーシャル □商品のコマーシャルを聞き、商品の特長を聞き取ることができる。		商品のコマーシャルを聞き、商品の特長を聞き取ることができる。	◆比較表現	知 [知識]2つ以上のものを比べる表現の意味や働きを理解している。(L・SI) [技能]2つ以上のものを比べる表現の意味や働きの理解をもとに、商品についてのコマーシャルの内容を聞き取る技能を身につけている。(L・SI) 思 購入する商品を判断できるように、新商品についてのコマーシャルを聞いて、特長などの必要な情報を聞き取っている。(L・SI) 態 購入する商品を判断できるように、新商品についてのコマーシャルを聞いて、特長などの必要な情報を聞き取ろうとしている。(L・SI)

月	単元と目標	パート	各時の目標	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	評価規準 (知 知識・技能 / 思 思考・判断・表現 / 態 主体的に学習に取り組む態度)
	Unit 7 World Heritage Sites □各地の世界遺産を紹介することができる。	S1	世界遺産などについて理解したり伝えたりするために、事実などを整理し、紹介された文章の概要を捉えたり説明したりすることができる。	受け身(平叙文)	知 [知識]受け身(平叙文)の文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) [技能]世界遺産などについて、事実などを整理し、受け身(平叙文)などを用いて理解したり説明したりする技能を身につけている。(R・SP・W) 思 世界遺産などについて理解するために、事実などを整理し、紹介された文章の概要を捉えている。(R) 態 世界遺産などについて理解したり伝えたりするために、事実などを整理し、紹介された文章の概要を捉えたり説明したりしようとしている。(R・SP・W)
		S2	世界遺産などについて理解したり伝えたりするために、事実などを整理し、対話の概要を捉えたり、相手に質問したり答えたりすることができる。	受け身(疑問文)	知 [知識]受け身(疑問文)の文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP・W) [技能]世界遺産などについて、事実などを整理し、受け身(疑問文)などを用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。(L・R・SI・SP・W) 思 世界遺産などについて理解したり伝えたりするために、事実などを整理し、対話の概要を捉えたり、相手に質問したり答えたりしている。(L・R・SI) 態 世界遺産などについて理解したり伝えたりするために、事実などを整理し、対話の概要を捉えたり、相手に質問したり答えたりしようとしている。(L・R・SI・SP・W)
		MA	あるものを紹介するために、事実などを整理して伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。	◆受け身	知 [知識]受け身の文の形・意味・用法を理解している。(L・SI・W) [技能]あるものについて、事実などを整理し、受け身などを用いて伝えたり、相手からの質問に答えたり書いたりする技能を身につけている。(L・SI・W) 思 あるものを紹介するために、事実などを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。(SI) 態 あるものを紹介するために、事実などを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。(L・SI・W)
		RT1	世界遺産などについて理解したり伝え合ったりするために、事実や行為者などを整理し、紹介された文章の概要を捉えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。	受け身(by ... つき)	知 [知識]受け身(by ... つき)の文の形・意味・用法を理解している。(R・SI・SP・W) [技能]世界遺産などについて、事実や行為者などを整理し、受け身(by ... つき)などを用いて説明したり伝え合ったりする技能を身につけている。(R・SI・SP・W) 思 世界遺産などについて理解したり伝え合ったりするために、事実や行為者などを整理し、紹介された文章の概要を捉えたり、相手からの質問に答えたりしている。(R・SI) 態 世界遺産などについて理解したり伝え合ったりするために、事実や行為者などを整理し、紹介された文章の概要を捉えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。(R・SI・SP・W)
		RT2	世界遺産の特徴について知り、その特別な価値について考えるために、そこでできることなどについて、紹介された文章の概要を捉えたり、説明したりすることができる。	受け身(助動詞つき)	知 [知識]受け身(助動詞つき)の文の形・意味・用法を理解している。(R・SI・SP・W) [技能]日本の世界遺産について、そこでできることなどについて、受け身(助動詞つき)などを用いて、理解したり説明したりする技能を身につけている。(R・SI・SP・W) 思 世界遺産の特徴について知り、その特別な価値について考えるために、そこでできることなどについて、紹介された文章の概要を捉えたり、書いたりしている。(R・W) 態 世界遺産の特徴について知り、その特別な価値について考えるために、そこでできることなどについて、紹介された文章の概要を捉えたり、説明したりしようとしている。(R・SI・SP・W)
		UA	行きたい世界遺産を紹介するために、どのような場所であるかの情報を整理して説明することができる。	◆受け身	思 行きたい世界遺産を紹介するために、どのような場所であるかの情報を整理し、簡単な語句や文を用いて話したり書いたりしている。(SI・SP・W) 態 行きたい世界遺産を紹介するために、どのような場所であるかの情報を整理し、簡単な語句や文を用いて話したり書いたりしようとしている。(SI・SP・W)
2	Let's Talk 5 電話でのやり取り □自分の好みや要望を伝えながら電話で用件を伝えることができる。		自分の好みや要望を伝えながら電話で用件を伝えることができる。	Do you want to ...? —I'd like to, but I can't. ◆受け身	知 [知識]電話での対応の表現や好み・要望を伝える表現の意味や働きを理解している。(SI) [技能]電話での対応の表現や好み・要望を伝える表現を用いて、電話で用件を伝えたり答えたりする技能を身につけている。(SI) 思 電話で待ち合わせの約束などの相談ができるように、自分の好みや要望を伝えながら、用件を伝えたり答えたりしている。(SI) 態 電話で待ち合わせの約束などの相談ができるように、自分の好みや要望を伝えながら、用件を伝えたり答えたりしようとしている。(SI)
	Let's Listen 7 店内のアナウンス □店内のアナウンスを聞き、イベントなどの情報を聞き取ることができる。		店内のアナウンスを聞き、イベントなどの情報を聞き取ることができる。	◆受け身	知 [知識]イベントの情報などを伝える表現の意味や働きを理解している。(L・SI) [技能]イベントの情報などを伝える表現の意味や働きの理解をもとに、アナウンスの内容を聞き取る技能を身につけている。(L・SI) 思 行きたい場所とその理由を考えられるように、イベント情報についてのアナウンスを聞いて、要点を捉えている。(L・SI) 態 行きたい場所とその理由を考えられるように、イベント情報についてのアナウンスを聞いて、要点を捉えようとしている。(L・SI)
	Stage Activity 3 My Favorite Place in Our Town □自分の町のおすすめの場所について書き、相手にその場所の特徴やよい点を伝えることができる。		自分の町のおすすめの場所について書き、相手にその場所の特徴やよい点を伝えることができる。	◆既習事項の総復習 Word Room(場所)	知 [知能]Unit 7までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP・W) [技能]Unit 7までの学習事項を用いて、自分の町のおすすめの場所について、その場所の特徴やよい点を整理して伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。(L・R・SI・SP・W) 思 ALTの先生に町のおすすめの場所を紹介するために、その場所の特徴やよい点を整理して伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。(L・R・SI・SP・W) 態 ALTの先生に町のおすすめの場所を紹介するために、その場所の特徴やよい点を整理して伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。(L・R・SI・SP・W)
3	Let's Read 3 Pictures and Our Beautiful Planet □人物の伝記を読んで、時系列を整理しながら内容を理解することができる。		人物の伝記を読んで、時系列を整理しながら内容を理解することができる。	◆既習事項の総復習	知 [知識]時系列を表す文章構成や語句を理解している。(R) [技能]時系列を表す文章構成や語句の理解をもとに、ある人物の生涯について書かれた文章の内容を読み取る技能を身につけている。(R) 思 文章の大きな流れを時系列に沿ってまとめたり、そこからわかる環境問題について考えを伝え合ったりするために、ある人物の生涯について書かれた文章の概要を捉えている。(R) 態 文章の大きな流れを時系列に沿ってまとめたり、そこからわかる環境問題について考えを伝え合ったりするために、ある人物の生涯について書かれた文章の概要を捉えようとしている。(R)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価方法	パフォーマンステスト ペーパーテスト	パフォーマンステスト ペーパーテスト 作品・レポート ペアやグループでの話し合い 発表と質疑応答	振り返りシート ノート 自由記述 行動観察

学習の進め方	<ul style="list-style-type: none"> 先生や仲間の話、発言を集中して聞きましょう。 ペアやグループ活動、アクティビティなどに積極的に取り組み、英語を使う回数を増やしましょう。 ワークやデジタル教材を活用して、音源の発音・スピードに近づけるように音読しましょう。 わからないときは、まず自分で考えてみましょう。考えてもわからないときは、ペアやグループの仲間にたずねましょう。わからないままにしないようにしましょう。 予習(ノートに単語調べや本文写し、音読など)、復習(授業の復習、音読、何度も書いて覚える、ワークブックなど)の習慣をつけましょう。 後で振り返って理解できるように、ノート作りを工夫しましょう。 その日の授業でわかったことや気づいたことを振り返り、次の授業や活動につなげましょう。
--------	---